

ビオトープだより第20号

会員・BAより ビオトープに関する情報を提供します。

特定非営利活動法人
日本ビオトープ協会
<https://www.biotope.gr.jp/>

1. 大槌町ミズアオイ観察会報告 副会長・主席 BA 野澤 日出夫

大槌の自然は素晴らしい！！

・・・郷土財活用湧水エリアのミズアオイを見に行こう・・・

日時：2022年8月20日（土）10:00～12:00

開催場所：郷土財活用湧水エリア（大槌駅前）

主催：ミズアオイ池をみんなで守る会

共催：三陸自然学校大槌

後援：大槌町教育委員会・日本ビオトープ協会・大槌環境保全の会・かまいし環境ネットワーク

三陸ジオパーク推進協議会・環境パートナーシップいわて

協力：大槌高校はま研究会

《講話・質疑応答》

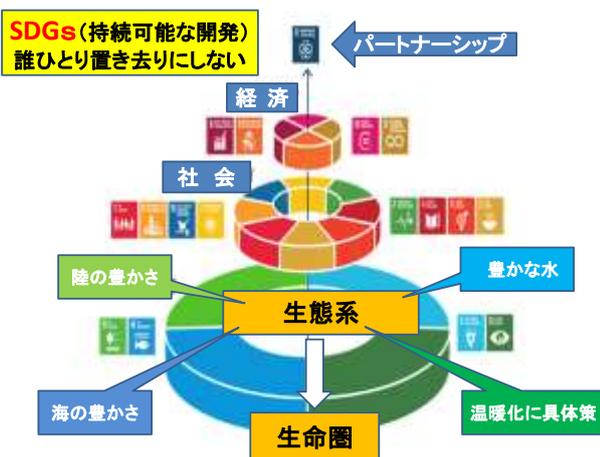
1. 「大槌ミズアオイは、なぜ貴重なのか」

県立大学総合政策学部准教授 島田直明先生

農薬（除草剤）耐性と耐性の無いミズアオイについて、説明



2. 「SDGsの生命圏（陸の豊かさ・海の豊かさ・水・温暖化に具体策）・ナギとコナギの伝来・万葉集に詠まれた水葱（ナギ・ミズアオイ）を読み解く・日光東照宮のミズアオイ彫刻」



ミズアオイはいつ伝来したのか・・・

- ・ お米の伝来と同じではないかという説がある
- ・ お米の伝来：約3000年前 縄文時代
- ・ インドアッサム地方⇒中国雲南省⇒北九州（説）
- ・ 福岡近辺で縄文時代米の痕跡発見
- ・ 静岡県登呂遺跡：弥生時代の水田跡発見
ナギ・コナギ
- ・ 日本書紀に、「水葱・子水葱」が登場
（奈良時代710年～794年・約1300年前）
- ・ 万葉集に4首 水葱・子水葱が詠まれている
（756～780年日本最古の和歌集）
- ・ 江戸時代から「ミズアオイ」と呼ばれるようになった

《史前帰化植物（有史以前・2000年以上前に渡来）について》

1. 米と共に渡来帰化：イヌタデ・メソハギ・ヨモギ・イヌビエ・ハマスゲ・メヒシバなど
2. 小麦と共に渡来帰化：ハコベ・ナズナ・タガラシ・オオバコ・ハハコグサ・カタバミなど
3. それ以外に渡来帰化：ヒガンバナ・フジバカマ・ヤブカンゾウ・シャガ・ミツマタなど

ミズアオイは野菜なのか・・

普通に食べられていた・・？

ミズアオイ (水葵) : ナギ (水葱) ・コナギ (子水葱)

《万葉集：4首見られる・1250年前の歌》

「春霞 春日里之 植子水葱 苗有跡云師 柄者指尔家牟」
はるがすみかすがのさとのうえコナギ なえなりといひしえはさしにけむ
意味：春日の里に植えた子水葱はまだ苗だということであったが、今は葉柄ものびて食べられるようになったでしょうね
(*植コナギ：栽培された証拠となる言葉)

「醬酢尔 蒜都合而 鯛願 吾而勿 所見 水葱乃 煮物」
ひしおすに ひるつきかてて たいねがふ われになみえぞ ナギのあつもの
意味：ひしお酢にノビルをつき込んだ和え物と鯛を食べたいと思っている私に、見せつけてくれるな、水葱の熱い吸い物
なんか!!
(ミズアオイが一般的に食べられていた証拠)

《講話・質疑応答》

案内・説明

岩手県立大学総合政策学部准教授

島田直明



タコノアシ(国・準絶滅危惧種)

- ・湧水エリアにやって来る日本鹿の親子 (右下写真)
ミズアオイは食べられていない。
- ・ガマの浸出が多く制御が必要
- ・樹木が無く来年度から地域性樹木数種を植栽計画中

